

暮らし、定住、未来創造



新庄市役所 番22-2111
ファクス 22-0989

新庄市ホームページ 検索

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

広報 しんじょう07

2015 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.691



Special Edition

特集

萩野学園の今





「おかわりっ！」

4月に開校した萩野学園では、施設一体型の小中一貫校という特徴を生かし、異学年交流に力を入れています。給食も、異学年が同時に行えるよう工夫し、学年の組み合わせを変えながら楽しく食事をしています。表紙の子どもたちは3年生、この日は、6～8(中2)年生も一緒にの昼食で、メニューはカレー。おいしそうに食べる姿が印象的でした。

広報 **しんじょう** 07

2015 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.691

目次◎CONTENTS

特集◎萩野学園の今

萩野学園の今……………4

農を守る……………8

まちとび……………10

新庄まつり無形文化遺産登録に向けて……………12

定住自立圏形成協定締結……………13

連載……………14～16

課外授業のススメ!／にこにこ子育てQ&A

しんじょう図書委員会／新庄市地域おこし協力隊通信

6次産業奮闘中!

おしらせ+プラス……………17

おしらせ……………18

温故知新庄!?!……………20

5

月末現在の新庄人

37385

(37,847人)

女 19,629人 (19,892人)



男 17,756人 (17,959人)



5月の異動

出生 26人 (23人)
死亡 45人 (41人)
転入 68人 (72人)
転出 84人 (58人)

世帯数 13,753世帯 (13,732世帯)

※住民基本台帳法の改正で外国人を含む人口集計になりました。()は1年前の日本人+外国人の数です。

新庄まつり260年祭を記念し、ユネスコ無形文化遺産登録を祈願する3回シリーズ



佐吉翁の まつりの おもいで

仁田山に住む翁は、1年生くらいの時(昭和8年ころ)は、まつりのことなどよく分からなかったが、3年生くらいになると山車が出ることを知ることになった。「今年こそまつりに行く」と父母に話したら、「手伝いを良くやれば連れて行く」と言われた。

その年、母に連れられ、朝早くから出かけた。村から2里(約8キロ)もある遠い道のりを、「まだかや、まだかや」と、母と歩いたもんだ。長年、新庄町(当時)まで、リヤカーに野菜や炭を積んで行商をしていた母に、「もうすぐだ」と言われながら、中山村(今の中山地区)を過ぎる。踏切を渡り、中山町を通過して万場町に出ると、もう祭りのにぎわいだ。横町、北本町に出ると、見たこともなかった山車に出会い始め、いよいよ見物だ。大変おもしろかった。

5・6年生になると、今度は友だちと出かけるようになった。話が弾み、遠い道のりをわいわい歩いていると、途中、荷車に氷を積んだ人が、急ぎ足で通り過ぎて行った。当時、吉沢の堤に冬場に張った氷をこの時期までとっておき、祭りの出店でかき氷にして売っていたのだ。暑さで溶けて、運ぶのも大変だっただろう。天気が良いと出店もたくさん出ていた。かき氷も食べたものだ。一杯5銭くらいだったと思う。

今思えば、2里歩いてまで…とも思うが、祭りを見に行くのはそれほど楽しみだった。そして今でも、どこの町や村の人たちでも、楽しみにしているのだろうと思う。

へ綿あめが 口いっぱい 子どもまつり



▲昭和24年ころの新庄まつり(翁が撮影したもの)

Special Edition

特集

萩野学園の今

県内初となる施設一体型小中一貫校の試みとして
全国的にも注目されている萩野学園。
4月5日の開校式典後、約3カ月が経過した
萩野学園の様子を紹介します。

県内初の施設一体型小中一貫教育校

萩野学園の今



今日的な教育課題の克服や地域との協働による学校づくりの展開を目指し、今年4月にスタートした萩野学園。県内初となる施設一体型小中一貫校の試みに、県内はもとより県外からも多数の視察者が訪れ、小中一貫教育に向けられる、全国的な関心の高さがうかがわれます。

6月17日には学校教育法が一部改正され、小中一貫校は、来年4月から「義務教育学校」と位置付けられることになりました。義務教育9年間のカリキュラムを、地域の特色を生かして弾力的に運用できる、新たな種類の学校です。萩野学園も県内初の施設一体型の義務教育学校を目指し、9年間の関わりの中で、望みを持ち、自らを高め、真摯にたくましく生き抜くことができ、子どもを育てていきます。

さてこうした中、435名の児童生徒は、開校式典以降、4-3-2のブロック制を生かした新たな教育課程の中で、順調に学校生活を送っています。開校して3ヶ月を経た子どもたちの様子などを紹介します。

◎学校教育課 ☎内線444

萩野学園の特徴①

発達段階に応じた4-3-2ブロック制

萩野学園では、義務教育9年間を、発達段階ごとに3つのブロックに分け、子どもたちの円滑な成長を促す体制を導入しています。このため、これまで小学校6年生と中学校3年生が、それぞれ最上級生として自主性やリーダー性を育んできたところですが、萩野学園では、4、7、9年生がその役割を担います。新1年生44名を迎えた入学式(4月8日)では、4年生の代表児童



▲新入生を迎える会の様子



が歓迎のメッセージを伝え、たほか、新入生を迎える会の企画や運営も全て4年生が自分たちで行い

ました。また、1-4年生はほかの小学校と同じように私服ですが、5年生-9年生は制服を着て学校生活を送っています。授業も、1-4年生が45分授業、5-9年生は、50分授業としています。なお教職員は、校長1名、ブロック制に合わせて教頭3名を配置し、総勢57名で学校を運営しています。



▲グループを超えた縦割班での活動も行っています。年度始めに行った班の話し合いの様子



閉校、そして 新たな未来へ...



新庄市立萩野学園開校式典



萩野学園は、萩野小学校、泉田小学校、昭和小学校の3小学校が統合し、新たに萩野中学校も加えて開校した小中一貫校です。昨年度中に行われた、3小学校の閉校記念式典には、各校の児童や保護者に加え、卒業生や地域の方など、600名を超える人が参加しました。児童たちからは、地域の方々への感謝や、新たな出発に向けた力強い言葉などが聞かれました。

4月5日には、萩野学園開校式典が行われ、児童生徒はもちろん、地域の方や歴代の各校PTA会長や校長、3年間に渡って検討いただいた萩野地区小中一貫教育校実施計画策定委員など、こちらも多くの人が参加し、盛大に行われました。



▲▶小学校陸上記録会や中体連の壮行式は5~9(小5~中3)年生で実施



施設一体型の小中一貫教育の特徴の一つに、上級生が持つ下級生に対する見守り意識が強くなると言われていますが、萩野学園でも、登校した1年生に、玄関で優しく声をかける中学生がいるなど、そうした光景が見られます。
こうした、日常のかつ自然な異学年交流に加え、ランチルームで

異学年交流の推進

萩野学園の特徴②



▲「人権の花」植栽活動

ランチルームをはじめ、校舎内には子どもたちが交流しやすくなるような施設や空間を多く整備していますので、これからも十分に生かしていきます。

異学年が一緒に給食を食べる機会を設けたり、「人権の花」の植栽活動のように、異学年で取り組む活動機会を設けたりするなど、異学年交流を、さらに進めていきたいと思います。



▲9年生による本の読み聞かせ

萩野学園の特徴③

小学校の一部教科担任制

専門性の高い指導を早い段階から行うことで、学習の面白さや興味を高めながら、中学校の学習につなげることを目的に、5・6年生を中心に、一部教科担任制を導入しています。理科や体育、図画工作では、中学校の教員が授業を受け持ち、より専門性を生かした授業を行っています。外国語活動では、小学校の担任に加えて、中学校の教員がTT(※1)として参加し、

連携を図りながら授業を進めています。また、小学校の教員が中学校の授業にTTとして参加し、複数体制で指導しています。

※1 ティーム・ティーチングの略で、2人以上の教職員が連携・協力して授業を行う学習形態のことです。

萩野学園の特徴④

8・9年生の教科教室制

8・9年生の教室がある北側校舎3階には、「国語室」「社会室」「数学室」「英語室」の教科教室が設置されています。教科の特性を生か



▲屋上に設置されたプールから望む神室連峰



▲正面玄関を入ると、閉校となった3つの小学校と旧萩野中学校の思い出の品々が展示されています



地域に根ざした学校を目指して

本校の開校までには、時間をかけた地域の方々との議論がありました。多くのことを決めるために、地域の方々に話し合っていたきました。私たちが教職員も数年前からカリキュラムについて検討し、さまざまな準備を進めてきました。

こうして誕生した本校は、「9年間のかわりの中で、望を持ち、自らを高め、真摯にたくましく、生きぬく萩野の子どもを育てる」を基本目標とし、「6歳から15歳までの子どもたちが同じ校舎に通う特徴的な学校です。努力を重ねながら自分の夢を追求していく子どもたちを、学校の特徴を生かしながら、9年間で育てていきます。また、本校の学区では、以前から地域が一体となって子どもたちを見守り育ててきました。こうした地域の力をお借りし、子どもたちが9年間の中で地域の良さを知り、将来的に地域を支える人材に育つよう教育活動を展開しています。これは、本校の大きな使命の一つと考えています。

本校では、4(前期)・3(中期)・2(後期)のブロック制において、発達段階に応じながら「ふるさと学習」に取り組んでいます。前期ブロックではふるさとを「知る」、中期



▲木材がふんだんに使われた温かみのある校舎内



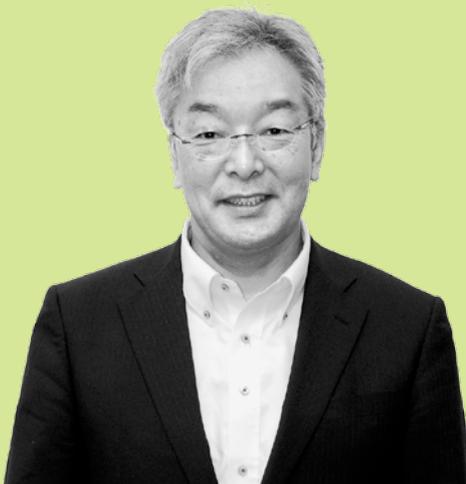
▲旧萩野中学校出身の人間国宝 奥山峰石先生による校章と書も展示されています

◎安全な登下校について

萩野学園では、時期をとらえて安全指導を行うとともに、交通指導員や見守り隊の皆さんのご協力を得ながら、児童生徒の登下校の事故防止に努めています。また、3小学校の統合により学区が広範囲になったため、市の「安全安心通学プラン」に基づき、新たに3台のスクールバスを購入し、遠距離通学（小学校4km、中学校6km以上）の児童生徒への登下校に対応しています。なお、スクールバスは今年度より無料化しました。さらに、厳しい冬期間には一部地区において距離が短くてもスクールバスを走らせるとともに、山交バス利用の児童生徒のバス代の補助を行い、負担軽減を図っています。今後とも、市ではより安全な通学路を確保するため、横断歩道の設置や歩道の拡幅などの対策を関係機関に働きかけていきます。

※2 情報・通信技術。従来は1-Tと表現していた。

すために、黒板の数や配置が異なり、ICT（※2）機器活用のための電子黒板が常時設置されています。8・9年生を中心に、生徒が教科ごとに教室を移動しています。



萩野学園 小松 克彦校長

ブロックではふるさとを「考える」、後期ブロックではふるさとを「生きる」をテーマに学習を進めます。具体的には、地域を探検・調査する活動を通して、地域の歴史や産業、まちづくりに関わる人々の思いについて考えたり、地域に伝わる伝統芸能の体験を通して、その大切さやおもしろさに気付いたりする学習を進めています。また、地域の方々のご協力を得ながら、栽培活動を通して植物や料理などの知識を深めたり、身近な生き物の採集・飼育などを通して、地域の自然に親しみ、環境について考えていきます。さらには、ボランティア活動や、年少者やお年寄りの方との交流を通して、思いやりや助け合いの心も育んでいきたいと考えています。

農を守る

農業は、「食」に深く関わるだけでなく、自然災害被害の緩和や水の確保、日本らしい景観の維持など、多様な役割も担っています。所得や後継者などの課題を解決、こうした役割を今後も担えるよう、取り組みが進んでいます。

■農業を取り巻く情勢

国内の農業・農村は、農業従事者の高齢化や農地の荒廃などの課題を抱え、極めて厳しい状況にあります。しかしその一方で、農産物の海外への輸出や6次産業化のチャレンジ、大規模経営の出現、若者を中心とした「田園回帰」の気運といった、歓迎すべき新たな動きも広がっています。今後はいかにして、この「芽」を大きく育て、農業・農村の今後を切り拓き、農地・農業用水などの地域資源を確実に次の世代に継承するかが課題です。

本市では、まちづくり総合計画の基本目標に、「いきいきと働き、活力とにぎわいのあるまち」を掲げ、農業をその実現のための重要な基幹産業の一つと位置付けています。そして、やりがいのある農業を確立するための施策に取り組んでいます。

■稲作経営安定化に向けて

本市農業の基幹作物である米については、消費量が下がっていることに加え、米価が下落して稲作農家の経営が圧迫されています。このため米価下落緊急対策資金を創設したり、米価下落時の唯一のセーフティーネットである「ナラシ対策」への加入促進、生産コスト低減に対す

る助成、水稲種子購入助成などを実施しています。今年はさらに、子育て支援米として子育て世帯に米の引換券を支給するなど、新庄産米を含む県産米の消費拡大に取り組んでいます。

■人と農地の問題

農業のこれからを考えるうえで大きな課題が、従事者・後継者確保の問題と農地の有効活用の問題です。農業の担い手として認定農業者の数は増えてはいるものの、その多くが高齢化しています。このため、新規就農者の育成や担い手への農地集積、集落営農の組織化、農業経営の法人化などが急務となっております。左のページのような取り組みを行っています。

■地域のあり方を検討

「新庄市農業振興計画」では、本市の農業について、水稲を中心としながら、立地条件に応じ畜産や園芸などとの複合経営をさらに進めるべきとしています。その実現のためには、地域・集落内部で話し合い、将来の農地利用のあり方を相談していくことがとても重要であり、そのための情報提供や支援なども随時行っています。

◎農林課農政企画室 ☎内線270

用・語・解・説

※ナラシ対策：米価が下落した際に、標準的収入との差額の9割を国の交付金と農業者の積立金から補てんする制度です。

※担い手：農業では、一定規模の農地を持つ集落営農や後述する認定農業者などをいいます。

※認定農業者：農業者が自らの経営を改善するための計画を作り、その内容について市町村の審査・認定を受けた農業経営者や農業生産法人のことです。

※人・農地プラン：持続可能な力強い農業を実現するためには、人と農地の問題を一体的に解決することが必要です。各集落・地域で話し合いを進めながら、その集落・地域が抱える人と農地の問題を解決できるよう、国が作成を支援しているのが「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」です。



人と農地の課題を解決するため こんな事業を行っています

○農業用機械の導入支援(経営体支援事業)

経営の規模拡大や多角化(農産物の生産だけでなく、加工、流通、販売も手掛けるなど)に取り組む農業組織(「人・農地プラン」に位置付けられた中心経営体)が、農業用機械などを購入する場合、事業費の3/10、もしくは融資額のいずれか低い額(上限300万円)を助成しています。

○認定新規就農者制度の活用推進

新たに農業を始める人を確保し、経営を早く安定させ、さらには、地域農業の中核を担えるよう育成する制度です。就農計画の認定を受けた45歳未満の新規就農者は、無利子の融資(青年等就農資金)が受けられるほか、給付金支給制度(青年就農給付金など)もあります。青年就農給付金にはさまざまな給付タイプがあり、現在21人が受給しています。

○日本型直接支払制度

農業、そして農村は、土地の安全を確保したり、水源を養うほか、美しい景観を形成するなどのさまざまな機能・役割を担っており、その利益は市民全体が受けているものです。多面的機能支払交付金は、水路の泥上げや農道の砂利補充、簡易な補修、景観形成のための植栽などの共同活動、また既存の農業用施設の長寿命化のための活動を支援するものです。

○勇気塾(若者園芸実践塾)

稲作との複合経営に導入しやすい園芸作物(野菜や花、果樹など)の栽培やその経営手法を、実践しながら学ぶ研修制度で、昨今不安定な稲作中心の当市農業における所得向上を目指すものです。原則として1年間、研修支援金を受けながら学ぶことができます。青年就農給付金(準備型)を受けるための要件となる認定研修機関にもなっています。

○水田フル活用ビジョン

本市の水田面積に占める主食用米面積の割合はおよそ6割となっています。しかし、主食用米の需要が減少していることから、そばや大豆のほか、飼料用や加工用米などへの転換を進め、水田の維持、活用に取り組みます。

さらに、野菜、花、果樹などの園芸作物の産地づくり、ブランド化を推進し、園芸産出額の拡大を目指します。

○農地中間管理機構を活用した農地集積

農地の貸借を仲介する農地中間管理機構を活用して、担い手への農地集積を進めます。機構では、貸し手に対し、機構への貸付面積に応じた経営転換協力金や、機構の借受農地に隣接する農地を機構に貸し付けた場合などに耕作者集積協力金を支給するなど、大規模化による効率的な農業経営を支援しています。平成26年度の交付実績は、1,230万円(21件)となっています。

○6次産業化の推進

生産された農産物をその地域で加工・販売することで、産出額が数倍になると言われています。この6次産業化の取り組みが今、広がりつつあります。農家が自ら行う形態と、農家が加工・販売事業者と連携する形態がありますが、新庄市6次産業化推進協議会を中心に、国や県の事業も活用しながら、さらに進めていきます。

○集落営農の組織化、農業経営の法人化

高齢農家が増えるなど、農業経営が不安定になる心配がある中、「集落」を単位に共同で農業経営を行うことで効率化や安定化を目指す、「集落営農」の組織化を進めます。さらに、高度な経営管理が可能となるよう法人化も推進します。

今年に入り、新たに稲作の集落営農組織2団体が組織され、今後の法人化が期待されます。

6/15

新庄かむてんプレミアム商品券 発売(新庄商工会議所)

地域経済の活性化を目的に、プレミアム付き商品券が全国各地で発売され話題となりましたが、本市でもその注目は高く、発売初日は、午前10時の発売開始を前に多くの人が行列を作りました。市内3カ所で同時発売された、総額1億2,000万円分の商品券は、およそ4時間半後には完売となりました。



6/22

株式会社エスユーエスと 新庄中核工業団地分譲契約(市役所)

足場施工リース・足場材販売の(株)エスユーエス(本社天童市)が、業務拡大に伴い、新庄営業所を新庄中核工業団地に新たに移転進出することになりました。

この日、分譲契約及び環境保全等に係る協定についての調印式が行われました。

資材置き場としての活用のほか、早期に新社屋を建設し、秋田や宮城などへの営業拠点とする予定です。



6/27

ラジオ体操 de プラス10 (ゆめりあ)

健康づくりのため、毎日今より10分多く体を動かすことを推進する「プラス10」。手軽に実践できるラジオ体操はそ



れにもってこいです。長年NHKのラジオ体操講師として活躍した長野先生や原川アシスタントによる楽しい講座で、約70人の参加者が体を動かす楽しさを学びました。

6/28

かむてん公園まつり& 市民活動フェスタ(かむてん公園)

市花と緑のまちづくり市民会議と市民活動交流ひろばぶらっとが合同開催する恒例の催しが、かむてん公園(最上中央公園)で行われ、悪天候にも関わらず、多くの人でにぎわいました。花苗の無料配布や働く車乗車体験、フリーマーケットや体験ブースなど、おなじみの内容に加え、市出身のシンガーソングライター、タダセンパイが初めてゲストで登場し、かむてんや



モンテディオ山形のマスコットキャラクター、ディーオとともに会場を盛り上げました。



NPOアンプが受賞の報告
「まちづくり法人国土交通大臣表彰」
(6月15日/市役所)



さくらんぼ果樹園園地視察会
(6月19日/泉田・泉ヶ丘)



新庄青年会議所による
花苗植栽「花いっぱい運動」
(6月21日/市中心商店街)

6/
11

新庄市小学校陸上競技記録会

(市陸上競技場)

市内全ての小学6年生が参加して毎年開催されている陸上記録会。雨天延期でこの日の開催となりましたが、青空のもと、徒競走や走り幅跳びなどさまざまな競技で激戦が繰り広げられました。

この競技会は、新庄市体育協会と新庄ライオンズクラブから後援をいただき、開催しています。



6/
12

第1回まちづくり懇談会開催

(雪の里情報館)



市では、地域の皆さんと市長が直接話し合う場として、今年から「まちづくり懇談会」を、旧小学校区ごとに11カ所で

開催しています。1回目は、雪の里情報館で開催され、約70人の参加者がありました。懇談会では、重要課題解決に向けた市の取り組みの説明のあと、参加者からさまざまな意見をいただきました。

6/
22

全日本フットサル大会 山形県大会で優勝の報告

(市役所)

沼田小と北辰小の児童で構成する、沼田北辰サッカースポーツ少年団(佐藤勉監督)が、6月13日・14日に開催された全日本少年フットサル大会の山形県大会で優勝、8月に東京で行われる全国大会に出場することになりました。小学生のサッカー競技では、新庄地区で初めての快挙とのことで、全国大会での活躍が期待されます。



6/
25

漫画家の阿部ゆたかさんが 図書を寄贈(市役所)

「なかよし」などの少女漫画雑誌や「劇場版名探偵コナン」の作画などで活躍、現在は月刊誌で連載を行っている本市出身の漫画家、阿部ゆたかさんから、このたび、ご自身の著作約150冊を、市立図書館に寄贈いただきました。阿部さんから本をいただくのは2回目となります。



図書館では、9月ごろに、今回の寄贈作品を中心とした記念展示を行う予定です。



第12回さすの川「水辺のコンサート」
(6月7日/川西町河川公園)



第37回東日本軟式野球大会
(6月13日/市民球場)



ポストDC開幕・スマイルプロジェクト
(6月13日/県最上総合支庁駐車場など)

ユネスコ

United Nations Educational,
Scientific and Cultural Organization
国際連合教育科学文化機関



新庄まつり無形文化遺産登録にむけて

昨年、文化庁が新庄まつりの山車行事を含む、全国32件の『山・鉦・屋台行事』をユネスコ無形文化遺産登録に向けて一括提案することを決めましたが、審査件数が多かったため審議が一年先送りとなっていました。今年の3月に、改めてユネスコに再提案(1件追加/全国33件)を行っており、来年の11月に審議が行われる予定です。

登録されれば、県内で初めての無形文化遺産となり、その他東北では、青森県「八戸三社大祭の山車行事」、秋田県の「角館祭りのやま行事」「土崎神明社祭の曳山行事」「花輪祭の屋台行事」など4つの行事が候補となっています。登録にむけて市民の皆さまも、応援よろしくお願いたします。

ユネスコ無形文化遺産とは

有形の文化遺産が対象となる世界文化遺産のほかにも、伝統的な音楽、舞踊、演劇、工芸技術といった無形の文化も同様に、その国の歴史、文化、生活風習と密接に結びついた重要な文化遺産です。これらを保護するため「無形文化遺産の保護に関する条約」が平成18年に発効し、現在161か国が条約を締約しています。

世界文化遺産

文化遺産

顕著な普遍的価値を有する記念物、建造物群、遺跡、文化的景観など

法隆寺や姫路城など

自然遺産

顕著な普遍的価値を有する地形や地質、生態系、絶滅のおそれのある動植物の生息・生育地など

屋久島や富士山など

複合遺産

文化遺産と自然遺産の両方の価値を兼ね備えているもの
ギリシア共和国のメテオラなど

ギリシア共和国のメテオラなど

無形文化遺産

日本では、平成25年に登録された「和食」を含め、22の無形文化遺産が登録されている。



▲平成25年登録 和食:日本人の伝統的な食文化

ユネスコ無形文化遺産登録への道



新庄まつりユネスコ無形文化遺産へ登録

平成28年度
政府間委員会において
審議

平成28年11月

平成27年度

平成27年8月
新庄まつり260年祭

平成27年3月
同提案を再提案

平成26年10月
ユネスコの審査件数を超える提案件数があったため
審議が1年先送り

平成26年3月
国指定重要無形文化財の「山・鉦・屋台行事」を一括提案

新庄まつり260年記念行事

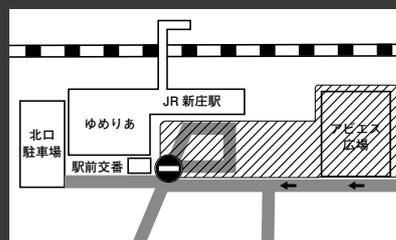
◎詳しくは、商工観光課へ。内線251

ちびっこ山車まつり 新庄駅前交通規制のお願い

新庄まつり260年記念事業「ちびっこ山車まつり」のため、新庄駅西口前の交通規制を行います。電車の送迎などは新庄駅東口をご利用ください。

■とき 7月26日(日)午後3時~5時 ■ところ 新庄駅前西口ロータリー

※緊急車両を除く全ての車両が通行できません。なお、新庄駅前ふれあい広場「アビエス」及び駐車場は、終日利用できません。





定住自立圏形成協定締結

さまざまな取り組みを近隣町村と連携して行います。

1. 生活機能の強化

- ① **医療** ○地域医療体制の充実
○軽症救急患者の利用促進と適正受診の勧奨
- ② **福祉** ○認可外保育施設への支援
○地域子育て支援センターの広域利用
○子どもの遊び場の確保
○地域子ども・子育て支援
- ③ **教育** ○教育関係者に対する合同研修
○図書相互貸出 ○文化・芸術鑑賞等の機会の提供 ○各種講座・企画展等の連携開催
- ④ **産業振興** ○企業誘致 ○広域観光 ○6次産業化の推進 ○特産品を活用した「食」による地域活性化
- ⑤ **生活・環境** ○斎場施設の共同管理・相互利用
○ごみ減量化・再資源化の推進 ○下水道施設の共同管理

2. 結びつきやネットワークの強化

- ① **地域公共交通**
○コミュニティバス等の運行
- ② **道路等の交通インフラの整備**
○道路の除排雪
- ③ **地域内外の住民との交流・移住促進**
○結婚活動支援 ○空き家等の利活用
○交流の促進

3. 圏域マネジメント能力の強化

- ① **圏域内市町村職員の交流等**
○職員合同研修
- ② **情報の共有・発信**
○圏域住民への情報の提供

■定住自立圏形成協定とは？

中心市宣言を行った「中心市」と連携する近隣町村が、人口定住のために必要な生活機能の確保に向け、1対1の関係で個別に協定を締結するものです。その積み重ねにより、魅力にあふれ、安心して暮らすことができる定住自立圏を形成していきます。

本市は、2月に定住自立圏構想に基づく「中心市宣言」を行い、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村と、新庄最上定住自立圏の形成に向け、協議を続けてきました。そして6月、各市町村の定例議会で、定住自立圏形成協定の締結に関する議案が揃って可決されたことを受け、定住自立圏形成協定合同調印式が開催され、8市町村長が協定を締結しました。

■連携する内容

近隣町村と連携する政策分野ごとの取組事項は左のとおりです。協定は個々の町村とそれぞれ締結するため、連携する取組事項は町村ごとに異なります。

■今後の取組

協定締結により形成された圏域の将来像や具体的な取り組みについて、各市町村の住民代表や、連携事項に関係する団体などの代表者により組織する懇談会から意見を聞きながら、「定住自立圏共生ビジョン」を策定します。平成28年度からは、このビジョンに基づき、市町村の枠を超えて役割分担・連携しながら、具体的な取り組みを開始する予定です。

◎総合政策課企画政策室 ☎内線234

教室では学べない

高校生の教科外活動を中心に、ボランティア活動、また各学校からのニュースなどを紹介するページです

課外授業のススメ!

第13回◎県立農業大学校花き経営学科

私たちは、5月27日、市内のパリス保育園で園児と一緒に花壇の花植えを行いました。保育園に行く前は、「花育」について少し不安を抱いていました。子どもたちに花の良さや花は生活に必要なものだということを知ってもらえるか自信がなかったからです。でも、その不安は園児みんなの笑顔ですぐに消えました。初めて会うのにみんなはとても無邪気で、可愛い笑顔を絶えず見せてくれました。花の植え方を話している時も、目を輝かせて真剣に聞く姿を見て安心しました。

花苗は、ペチュニア、サルビア、マリーゴールドで、私達が大学校の実習や朝夕の管理で育てたものです。みんなに集まってもらい、植え方の手本を見せると、園の

みんなは興味津々というような目で見てくれました。苗が入っているポットたちがうまく取れない時など、一緒に手伝いながら植え、私たちも楽しみながら花の良さを教えることができました。

花は食べられないし、無くてもいいと思う人もいますが、心を元気にさせてくれる大事なものです。それを子どもたちに教えられたのは、とても幸せなことだと思いました。この体験を通して、改めて花の大切さを実感したので、花がもっと生活に取り入れられるような栽培や使われ方を勉強したいです。

花き経営学科 1年 早坂真奈



▲市内保育園で行った花育活動の様子

写真左から、
荒木 和華さん、千葉 翔子さん、早坂 真奈さん

市内子育て 支援センター一覧

○新庄市地域子育て支援センター
新庄市本町4-33こらっせ4階
電話：22-5115

○パリス子育て支援センター
新庄市金沢字金沢山1917-7
電話：23-7880

○ぴよこクラブ
新庄市松町25-2新庄保育園内
電話：22-0260

にこにこ子育て



らほめてあげましょう。

長く座ってられない時は、子ども用のテーブルを使ってみたり、場所を変えてみながら、ちよつこの間でも座って食べられたらほめてあげましょう。

食事の量が少ない時は、おやつも補助食として考え、おにぎりやバナナ、イモ類などを一口大にしてあげてみましょう。かわいなお皿やカップの上に盛り付けるのも効果があると思います。

Q 1歳6カ月の男児です。元気よく活発なのは良いのですが、普段から落ち着きがなくて困っています。食事も食べたり食べなかつたり、テーブルに座って食べる事ができず、遊び食いになってしまいます。

A 何にでも興味を持ち、探索活動も活発になってくる年齢ですね。

食事については、個人差も出てくる時期でもあります。この間まで喜んで食べていたのに、急に食べなくなつたというように悩みもよく耳にします。

しんじょう図書委員会

今月の図書委員長
日新中学校図書委員



副委員長
柿崎紗矢さん

委員長 あくり
若山空里さん



『あと少し、もう少し』
瀬尾まいこ 著(新潮文庫)

この本は、今年度新たに「日新の百冊」入りした作品です。

日新中学校生徒会のスローガンである「リレーションシップ」にも通じるこの作品は、寄せ集めのメンバーと監督初体験の顧問が一体となって県大会出場を目指していく中で、「本気で取り組む姿勢」と「仲間との絆」を手に入れていくというストーリーです。主人公は、男子駅伝部の選手6人で、それぞれの立場に共感できます。「ひとりではない」という言葉がぴったりのこの作品は、これから多くの壁にぶつかるであろう中学生の私たちに、みんなで助け

合うことを忘れずに生活していく大切さを教えてくれます。そして、今はできなくても、仲間がいるからこそできることや、目標を持って努力を続けるからこそ叶う夢があることを感じて、頑張る力をもらえます。

6人の肉薄した心理描写から、中学駅伝の醍醐味が味わえ、読後、爽やかで前向きな気持ちになれるおすすめの一冊です。



副委員長 高橋千織

図書館インフォメーション

日新中学校図書室「日新の百冊」

日新中学校図書委員会では、「日新の百冊」という推奨図書リストを作っています。そして、このリストを使った「読書マラソン」という活動もおこなっており、読後の感想をまとめ、多くの生徒と共有しています。

他にも、「ブックトークデー」という本を紹介しあう機会を設け、全校生徒が本との関わりを深めています。



● 市立図書館 今月の新着図書 ●

パセリ食堂……………枝元 なほみ
できる子になる10歳からのお手伝い…クレヨンハウス
紙とペンで作るポップなアクセサリー… doopマルヤマメグミ
長いお別れ……………中島 京子
蒼天見ゆ……………葉室 麟
みんなが知りたかった!老後のお金…TAC出版編集部
新・ホース延長ガイドブック……………木下 慎次
お坊さんにまなぶところが調う食の作法…星 寛

神さま・ほとけさま……………本木 洋子
世界を平和にするためのささやかな提案…河出書房新社
教室の日曜日……………村上 しいこ
そらまめくんのあたらしいベッド……………なかや みわ
名古屋うみやあものうた……………長谷川義史
ウンつきとスパイ……………レベッカ・ステッド

わらすこアルバム

毎月、わらすこ広場などで行う催しや、子育て関連のイベントの様子を毎月お届けします。



春の遠足(エコパーク)



▲めぐめぐ講座 消防署見学



▲あそびの広場 育メンパ友の二人

まず、どーも!

新庄市地域おこし協力隊通信 vol.4

農林課所属
大森 寿典さん



商工観光課所属
渡邊 歩さん

商工観光課所属
吉野 優美さん

農林課の大森です。

ビールがおいしい季節になってきましたね。

自分で栽培した枝豆の塩茹やきゅうりの浅漬け、冷やしトマトなどのおつまみがあるとお酒も進みます。新庄に来てやりたかったことの 하나가、東京でできなかった家庭菜園。当市の市民農園は年間3千円で1区画を借りることができます。さっそく、申し込んでみたものの、野菜栽培は全くの素人。何から始めたらいいか悩んでいた私に農林課の方が手を差し伸べてくれ、鍬の使い方や土地の耕し方を教えてもらいました。かなりの重労働でしたが、ほうれん草の種を蒔き、茄子などの苗を植えるうちに、これらの野菜が育っていくのが楽しみになってきました。

さて、私の地域おこし協力隊としてのミッションは「6次産業化推進」で、新庄の豊かな食文化や特産品などを大消費地に提案する「出口戦略」を支援することが主な活動になります。私の前職での営業経験が、必ず生きるものと考えております。

6次産業化推進協議会にも参加し、地域資源を探りあて、

そこから特産品を作り上げる議論を続け、地域の特徴を生かした「雪の下野菜」を使った加工品なども試作しました。また、地元企業と一緒に東京や関西に新庄野菜を売り込みに行くこともありました。売り込み先の反応があればなおよです。この分野でやれることは、まだまだいっぱいありそうです。

最近気になっているのが、未来の農業です。今話題のドローン技術、センサーやビッグデータ技術などの農業分野への応用に興味を持っております。5年後、10年後の地域の農業を築いていくお手伝いもしてみたいと考えております。



ワン ツー スリー 1×2×3=6次産業奮闘中!

6次産業化に
取り組む皆さんを
毎月紹介します!

地産地消のフレンチレストラン

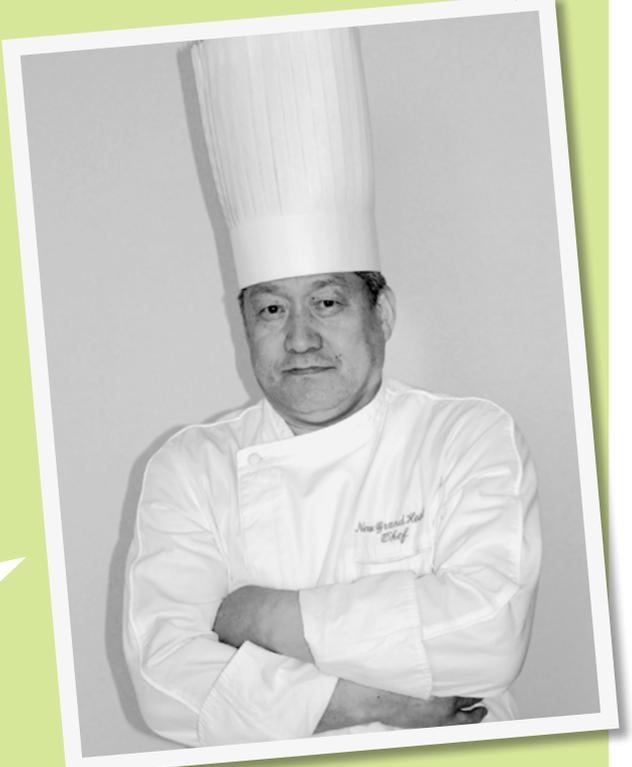


地元野菜を取り入れたメニューで、生産者に直接出向いて農家と対話しながら、お客様に新しい料理を提供しているそうです。また県立農業大学校との連携で学生が栽培した農産物をレストランメニューとして生かす学習の指導にもあ

たっています。一生懸命に作物の研究をしている人とともに、料理人としてお手伝いしていきたいとお話し頂きましたが、その思いを語って頂きました。

私は、仙台市生まれで、当ホテルに赴任し新庄市に住んで11年になります。赴任当初から、最上传承野菜協議会の部会の一員として携わってきました。その中で多くの伝承野菜と出会い、そして農家の皆さんと知り合うことができました。

新庄に来て思うことは、この土地の人は、精進的な料理が得意で、肉魚が少ない分、山・川の恵みを上手に取り入れる地域独自の調理法や、資源の利用の仕方がすごいと感じます。また塩漬けを戻すときなど、感覚的に分量などを理解しているお母さん方にも驚かされました。赤唐辛子の味噌なんばん、わらびたたき、あけび料理など、どれも地域に根ざした調理方法に感動しています。これらは、6次化の商品開発に有望であり、価値あるものと感じています。



ニューグランドホテル
総料理長 丹野嘉彦さん

早期発見!早期治療! がん検診無料クーポン券配布します

■がんは誰もがかかりうる病気です!

私たちのおよそ2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで命を落としています。日本は世界有数のがん大国なのです。

市では、昨年度大腸がん16人、乳がん5人、子宮がん1人が発見されています。特に大腸がんは全国的に増加傾向にあり、市では一昨年の2倍以上発見されているのです。

■早期発見・早期治療のため検診を受けましょう!

検診で早期発見できれば、治りやすく、身体的・経済的負担も少なくてすみます。今年も右の表のとおり、無料クーポン券を配布しますので、この機会にぜひ受診してください。



■実施期間

7月1日(水)～平成28年2月29日(月)

■検診機関

市と契約している検診機関・医療機関
※詳しくは、クーポン券とあわせて送付される案内をご覧ください。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線516

対象年齢 ※年齢は前年度の到達年齢です。

●子宮頸がん検診

20歳	平成6年4月2日～平成7年4月1日生
-----	--------------------

●乳がん検診

40歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生
-----	----------------------

●大腸がん・肝炎ウイルス検査

40歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生
-----	----------------------

45歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日生
-----	----------------------

50歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生
-----	----------------------

55歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生
-----	----------------------

60歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生
-----	----------------------

65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生
-----	----------------------

※65歳の方については肝炎ウイルス検査のみ

暑い季節はご用心!食中毒と熱中症にご注意ください

◎健康課健康推進室へ。☎内線514

食中毒 高温多湿な環境では、細菌が繁殖しやすくなります。

熱中症 高温多湿な環境は、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温が調整出来なくなります。

食中毒を防ぐ三原則

①「付けない」

ていねいな手洗いで食中毒菌を「付けない」

②「増やさない」

購入した食品類は早めに消費する、加熱済みのものでも室温に放置せず冷蔵庫に入れるなどして、食中毒菌を「増やさない」
※ただし冷蔵庫の過信は禁物です!

③「やっつける」

食品は内部まで十分に加熱する、調理器具は使用後すぐに洗剤で洗い、定期的に消毒するなどして、食中毒菌を「やっつける」

症状による対処法を知りましょう

■症状と重症度

軽度 めまい、たちくらみ、こむら返り

中度 頭痛・吐き気・おう吐。体がぐったりする。倦怠感・脱力感。集中力・判断力の低下

重度 意識障害・けいれん(呼びかけに対する反応がおかしい)運動障害(歩けない)高体温(触ると熱い)

■対処法

涼しい場所へ避難させる。安静にする。水分・塩分を十分に補給する。

《迷わずに救急車を呼びましょう》

涼しい場所へ移動し、安静にする。体が熱ければ衣服を脱がせ、熱を放散させる。保冷剤などで冷やす(首、わきの下、太ももの付け根)。

■医療機関への受診

症状が改善

受診の必要なし

症状が改善しない

受診が必要(口から水分がとれない場合なども受診が必要です)

夏休み 短期水泳教室開催

2015年7月29日(水)30日(木)31日(金)

Aコース 10時～11時 Bコース 14時30分～15時30分

■料金：¥3,339円(税抜)

■対象：年長児～中学生

■持物：水着、スイムキャップ、タオル

印鑑をご準備の上7月26日(木)までにお支払い下さい。<便利で安全な送迎バスも運行致します>

参加者だけの特典!!

8月30日(日)午後4時までにご入会の方に限り

入会金 & 月会費1カ月分 無料 プラス

通常は、入会金5,000円、月会費6,191円(どちらも税抜き)です。指定水着、キャップ、ビニールポーチプレゼント

8月30日(日)午後4時までご入会限定のキャンペーン

<成人フィットネス>

入会金 1ヶ月分月会費

0円

0円

通常は、入会金5,000円、月会費3,450円～(どちらも税抜き)です。

新庄市本町4-33 ころっせ新庄5階

☎29-4788



初級職・資格免許職 平成27年度新庄市職員採用試験

区分	生年月日・資格等	採用
初級行政職	平成6年4月2日～平成10年4月1日※ただし、大学(短期大学を除く)を卒業または平成28年3月までに卒業見込みの人は受験不可	いずれも若干名
初級土木	昭和56年4月2日～平成8年4月1日生まれで、保育士の資格を有する。または平成28年3月31日までに当該資格を取得見込みの人	
保育士	昭和56年4月2日以降生まれで、一級または二級建築士免許証を有する人。※平成28年3月31日までに交付される見込みの人を含む	
建築士		

■住所要件 採用後、新庄市内に居住する見込みのある人

■一次試験内容 初級行政/初級教養試験/職場適応性検査

初級土木・保育士/初級教養試験/職場適応性検査・専門試験

建築士/職務基礎力試験/職場

新庄市長選挙のお知らせ

任期満了に伴う新庄市長選挙が行われます。

- 告示日 9月6日(日)
- 投票日 9月13日(日)
- 投票時間 午前7時～午後7時

立候補予定者・出納責任者説明会

- とき 8月7日(金)午前10時～
- ところ 市役所3階議員協議会室

市長選挙期日前投票立会人の募集

期日前投票の立会人を募集しています。詳細はお問い合わせください。

- 募集締切 7月31日(金)

◎詳しくは、選挙管理委員会へ。☎内線421

健康課からのお知らせ

後期高齢者医療被保険者証、国民健康保険高齢受給者証の更新

現在お使いの後期高齢者医療被保険者証、国民健康保険高齢受給者証の有効期限は7月31日です。新しいものを7月下旬に郵送します。

限度額適用認定証をお持ちの人へ

現在、有効期限が7月31日の認定証をお持ちの人で、8月以降も認定証が必要な人は、健康課窓口(⑥番)で申請してください。受け付けは、後期高齢者医療加入者は7月13日(月)から、国民健康保険加入者は7月27日(月)からです。

- 持ち物 保険証・印鑑(国保加入者は世帯主の印鑑)

◎詳しくは、健康課国保医療室へ。☎内線512-517

第37回新庄市総合体育大会 バレーボール競技日程

- とき 8月2日(日)
- ところ 中学生:新庄中学校体育館、高校生・一般:新庄南高体育館

◎詳しくは、新庄地区バレーボール協会・山科へ。☎090-7076-7499

国民年金からののお知らせ 各種申請や届出のお知らせ

国民年金の加入者は、国民年金保険料を納付することになり

国民年金からののお知らせ

国民年金からののお知らせ

国民年金からののお知らせ

洋食レッスン 料理教室

参加者募集

- とき 7月23日(木)午前の部/午11時から 午後の部/午後6時から
- ところ 市民プラザ

平成27年度 新南祭(学校祭)

気軽に過ごしてください

- とき 保護者・招待者:中学生公開/7月18日(土)午前10時～午後3時 一般公開/7月19日(日)午前10時～午後2時
- ところ 県立新庄南高等学校
- テーマ New generation (地域とつながる新たな新南)

※内履きをご持参ください。

◎県立新庄南高等学校 ☎22-1547

金沢幼稚園たんぽぽクラブ

プールであそぼう!

- 対象 2,3歳児
- とき 8月1日(土)午前10時～11時30分
- ところ 金沢幼稚園
- 持ち物 内履き・水着200円(保険代)

◎申込締切 7月31日(金)

◎金沢幼稚園 ☎22-6052

新庄市障害者スポーツ教室

お気軽に参加ください

- 対象 市内在住の障がいをお持ちの方
- とき 8月5日(水):9月2日(水)午前9時30分～正午
- ところ 山屋セミナーハウス
- 内容 フライングディスクや輪投げ、ダーツなど

代替は信頼のある地域の豊店へ

新庄豊同業組合

菅原豊店 新庄市大町21-15 ☎233358	柴崎豊店 新庄市万場町1-42 ☎24404	丁子屋 新庄市本町7-27 ☎21116	中島豊店 新庄市末広町10-13 ☎24370	矢作豊店 新庄市万場町8-18 ☎21637
-------------------------------	------------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------

☎090-7076-7499

最上地域初の女性弁護士にお気軽にご相談ください

新庄ひまわり基金法律事務所

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料
離婚・相続・交通事故・その他法律相談など

法テラス無料相談取扱あり

山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネバーランドビル2階
弁護士 神永夕貴 ☎0233-28-7062

催しなど

市民プラザからのお知らせ

プラザ料理教室 ～おもてなし料理～

- とき 8月2日(日)午前10時～正午
- ところ 市民プラザ 調理実習室
- 講師 笹原幸子さん
- 参加費 1,000円 ※定員18人

男の料理教室①

- 対象 成人男性 ※定員18人
- とき 7月22日(水)午前10時～午後1時
- ところ 市民プラザ調理室
- 内容 アジを使った料理
- 講師 福原和輝氏
- 参加費 エプロン、三角巾、参加費1,000円
- ◎詳しくは、市民プラザへ。 ☎22-4200

雪の里情報館からのお知らせ

雪セミナー夏休み企画「雪の里 夏雪体験ツアー」

- 対象 小学校3～6年生とその保護者
- とき 8月7日(金)午前9時～午後2時30分
- ところ 雪の里情報館(集合場所)
- 内容 フィールドワーク・夏雪体験など
- 申込期間 8月4日(火)
- 参加費 500円(昼食代) ※定員25人

雪国ギャラリー作品展示

- とき 8月26日(水)まで
- ところ 雪国ギャラリー
- 内容 彩縫クラブ「稚児行列展」～むかしの新庄まつりから～ 衣装や写真の展示
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

夏休み子ども映画会

- とき 7月27日(月)～31日(金)午前10時～午後3時20分(各日4回映写)
- ところ ゆめりあホールアベージュ
- 内容 日本むかしばなしなど
- 入場料 無料 ※各日定員93人
- ◎詳しくは、ゆめりあ事務局へ。 ☎28-8888

升形川灯籠流し

- とき 7月28日(火)午後6時30分～(雨天の場合翌日に順延)
- ところ 県立新庄病院脇 升形川
- 内容 1,800個の灯籠と岸辺の絵灯籠が川面を彩ります ※当日午後3時から会場で先着100人に灯籠を配布します。
- ◎詳しくは、升形川に親しむ会事務局・笹原へ。 ☎23-0288

- 参加費 1,000円(保険料)
- 申込締切 開催1週間前まで
- ◎市身体障害者福祉協会 ☎23-30008

子ども料理教室

参加者募集

- 対象 小学生以下
- とき 7月31日(金)午前9時30分～正午
- ところ 市民プラザ調理室
- 持ち物 エプロン、三角巾、お手ふき、参加費300円
- 申込締切 7月24日(金) ※定員20人
- ◎食改事務局(健康課) ☎内線516

お気軽にご参加ください

新庄市障害者文化芸術講座

- とき 8月19日(水)・9月9日(水)・9月30日(水)午前9時～正午
- ところ 市民プラザ
- 内容 陶芸教室(講師 舟形焼 金寛美氏) ■ 参加費 700円
- 申込締切 8月5日(水)

※定員先着20人

◎市身体障害者福祉協会

☎23-30008

シンポジウムのお知らせ

最上地方の山の神の勸進

- とき 7月26日(日)午後1時30分～4時40分
- ところ ゆめりあ2階会議室
- 内容 基調講演、DVD上映、シンポジウム(大友義助氏、菊池和博氏など)、パネル展示
- ◎社会教育課 ☎内線461

マイナンバー制度

通知カードが10月から送付されます

通知カードとは皆さんにマイナンバー(個人番号)をお知らせするためのカードです。平成27年10月から順次、送付されます。カードには氏名、住所、生年月日、性別と12桁のマイナンバーが記載されています。

通知カードは、住民票を有する全ての方を対象に住民票の住所に送付されます。現在お住まいの居所に住民票がない場合には通知カードは送付されません。このような場合は早めに住所異動の手続きをお願いします。

平成28年1月から様々な行政手続でマイナンバーが必要となりますので通知カードは大切に保管してください。

◎内閣府マイナンバーコールセンター ☎0570-20-10178

市民課 ☎内線122、123

県立山形盲学校主催

アイサポート相談会

目や見え方に不安のある人、生活や学習上不便がある人などが気軽に相談できる場です。

- とき 9月25日(金)
- ところ 最上教育研究センター
- 申込締切 7月22日(水)までに

電話で ※相談開始時刻は後日申込者に連絡します。

◎成人福祉課 ☎内線548

お気軽にお越しください

マル「夏」のマル「夏」のマル「夏」

■ 対象 未就園の子どもと保護者

- とき 7月18日(土)午後4時～6時
- ところ 新庄聖マルコ幼稚園
- ◎新庄聖マルコ幼稚園 ☎22-1569

「ご参加ください」

50th ANNIVERSARY

■ とき 8月8日(土)午後1時～4時

- ところ ゆめりあ2階ホールアベージュ
- 内容 県内で自殺予防の取り組みをしている団体の活動紹介など
- 参加費 無料
- 申込方法 名前、連絡先をファックス(023-645-1779)で

◎山形いのちの電話事務局 ☎023-645-4377

ひと夏で学力をドーン!と伸ばそう

KUMONで身につけようくもん力

- ①自学自習力/自分からすすんで机に向かい、学び取っていく力
- ②集中力/ひとつのことに夢中になって取り組める力
- ③基礎学力/すべての教科の要となる読解力や計算力くもん力を身につけて、この夏キミもステップアップ!

公文教育研究会山形事務局 <http://www.kumon.ne.jp>

0120-372-100

受付時間 9:30～17:30 (土・日・祝日除く)



0-12歳の子どもが対象の、**無料お試し**キャンペーン

KUMON

KUMON「夏」の特別学習 受付中!

学習期間: 7月21日(火)～8月31日(月)

上記の期間中は通常の1か月分の費用で学習できます。

●教科/算数・数学、英語、国語 ※1教科でも、複数教科でも、ご希望に合わせて学習できます。

●対象・費用(1教科)/幼児・小学生 6480円、中学生 7560円、高校生以上 8640円 ※公文式の教室は入会金が不用です。「夏」の特別学習後も英語学習を継続する際には、専用リスニング機器「E-Pencil」6480円をご購入いただけます。



温故知新庄!?

故きを温ねて新庄を知る



か い わ い た ず

塩野界隈を温ねる



測量遺産塩野原基線

国土地理院の測量遺産として保存されとるのが、ここ塩野原基線じゃ。

基線というのは、明治の時代に日本の地図を作るために、基準として設置した長い直線のことなんじゃが、全国で15か所しかないんじゃ。そしてこの塩野原にある基線しか今日本には残っていないそうなんじゃよ。

わしの故郷の神室山から飛び立つときにも、きれいな直線がすーっと延びているのが見えるんじゃよ。



▲傾城壇の杉



▲塩野原基線始点



▲塩野原基線終点(鮭川村)

「大正7年、塩野原に飛行機が飛んで、まだ、自動車も見なかったことのない人々が仰天した。」とある。塩野原は、当時、陸軍省軍馬補充部の牧野だった。この広大な原野が最初に開拓されたのが昭和開拓で、少し遅れて塩野郷開拓が行われた。個人の開拓がきっかけだったが、後に県営となり昭和12年、第一次開拓として23名が入植した。

当初は「四方見渡せば、塩野中皆萩萱計りにて」といわれた水利の悪い所で、昭和40年に金山町にできた榎沢ダムの通水が始まるまで開拓は困難を極めた。その水田の二枚橋方面に「傾城壇の杉」がある。秋田の若者を追いかけてきて力尽きて亡くなった京都の遊女の墓がある所で、この杉の枝は、遊女の恋慕の情で、秋田の方だけに伸びている。

その近くに、仁田山から塩野を通り鮭川地内に伸びる約5キロの直線道路がある。一等三角点塩野原基線で、全国15の基線の中で唯一残っており、国土地理院の測量遺産として保存されている。

さらに詳しい取材記は市公式ホームページでご覧になれます。

かむてん

検索



文字を見やすくしました

本文にモリサウユニバーサルフォントを使用しています。